

フェルマータ通信 vol.5 8月



青空を見上げると、モクモクと大きい入道雲の姿が見えるようになりました。夏本番ですね。先月中旬頃より体調不良でお休みのお友達が増え始め、寂しい日が続きました。長引く夏風邪とのこと…お友達みんなの元気な顔が揃うことを願っています。そんな中で七夕集会や、すいかわり、4・5歳はデイキャンプの行事を楽しみました！コロナ禍ではありますが感染対策を講じながら、子ども達の「やりたい！」をあそびの中で経験しながら楽しんでいきたいと思えます。今月も水あそびや感触あそび、セミをつかまえたり、ボディペインティングなどを予定しています。夏ならではのあそびを子ども達と一緒に全力で楽しんでいきます。各クラスの先月の活動の様子を掲載していきますのでご覧ください。



これは…、何かしら？！



はい！どーぞ！



泥だんごできたよ！！うれし～★



お花きれ～い！！



七夕のペーパート面白かったよ！



外で食べるおやつは最高っ！



チョコバナナミーティング中です。



はあ～、気持ちいい～！！



つかまえたっ！



窓に絵描くの楽しっ！



さいこうですっ。



いーっ、いーっ！



デイキャンプ楽しかったよ！（4・5歳児）



しゅっぱーっ！！

まことの「誠」のはなし

★安全・安心な親子のコミュニケーションとは？

初めての場所や、知らない人との遭遇など、子育ての環境の中でも、危険を感じる場面がいろいろとありますね。そんな環境では、身を守るために、心はシャットダウンの緊張状態。よく保育園で「やっと泣けたね！」とほめることもあると思いますが、子供が環境に慣れて、危険を感じなくなった証拠です。誰でも起こる心の反応ですので、適度に見られても問題ありません。ただ、この状態が長引くと少し心配。何をしても受容されるという安心感を育めず、人を信頼することが苦手になる。この長引く原因の一つを、親子のコミュニケーションの中で見つけることができます。

<ほけんだより>

「ねっちゅうしょう」のおはなし！
先日、幼児クラスのお友達に「おばけのもっくんと、熱中症おばけ」の紙芝居を使って熱中症のお話をしました。その後、園庭で遊んでいると「お茶を飲むんだよね！」と覚えてくれた子どもたちです。これからますます暑くなっていく時期です。熱中症予防をしながら、夏を元気いっぱいにお過ごししょう！
熱中症になりにくい服装の選び方
●服の材質・・・吸湿性と速乾性が優れた素材
●通気性の良い服・・・ピタッとした服は、服と体の間を風が通らないので熱がこもりやすくなります。この機会に、洋服のサイズを見直してください！

